



1. 生きた敬語を見つめ続ける —岡崎市で繰り返す敬語調査—
杉戸 清樹（国立国語研究所） p.1

2. 繰り返し調査に見る敬語
朝日 祥之（国立国語研究所） p.5

3. 敬語についての御意見に関する調査結果から
熊谷 智子（国立国語研究所） p.9

4. 岡崎の方言敬語の記録 —その方法と結果の一例—
西尾 純二（大阪府立大学） p.13

参考資料 p.17

と き : 2009年8月29日(土)14:00~16:30
と ころ : 岡崎市図書館交流プラザ Libra 3階会議室
主 催 : 独立行政法人国立国語研究所
後 援 : 岡崎市

生きた敬語を見つめ続ける — 岡崎市で繰り返す敬語調査 —

岡崎市図書館交流プラザ Libra
2009年 8月 29日
杉戸 清樹（国立国語研究所長）

1. 国立国語研究所とは → 詳しくは、緑色表紙の冊子『国立国語研究所 平成 21 年度』

創立 昭和 23（1948）年

役目 国語や国民の言語生活の科学的な調査と研究，外国人への日本語教育
についての調査と研究，その成果の公開や国語施策への提供。

例えば 発音 単語 文字表記 方言 敬語 会話 など
最近では、『病院の言葉を分かりやすく』（冊子 p.13）

2. 岡崎市での敬語の研究 → 緑色冊子の p.10，パンフレット『国語研の窓』40号 p.4

内容 ふだんの暮らしの中の，敬語の使われ方，敬語についての考え方を
市民の皆さんに直接お目にかかってお尋ねする。

調査の種類 ① 20年~30年間隔の繰り返し調査（経年調査）
② 岡崎市のもともとの方言や敬語を知る調査
③ 市民の方たちの会話の記録と分析 など

調査を繰り返す 1回目 昭和 28（1953）年 約 55 年前
2回目 昭和 47（1972）年 約 35 年前
3回目 平成 20（2008）年 昨年 11 月本調査

調査報告書 1回目 『敬語と敬語意識』 昭和 32（1957）年 秀英出版
2回目 『敬語と敬語意識 —岡崎における 20 年前との比較』
昭和 58（1983）年 三省堂

どの調査も，市民の皆さん，市役所，町内会の御協力があったからこそ実現。

→ あらためて，お礼を申し上げます。ありがとうございます。

3. どんな調査をしたか ①繰り返し調査（経年調査）

内容 同じ街（旧来の岡崎市街地）で、同じ回答者（市民の皆さん）に、同じ質問を繰り返しさせてもらって、＜生きた敬語を見つめ続ける＞研究。

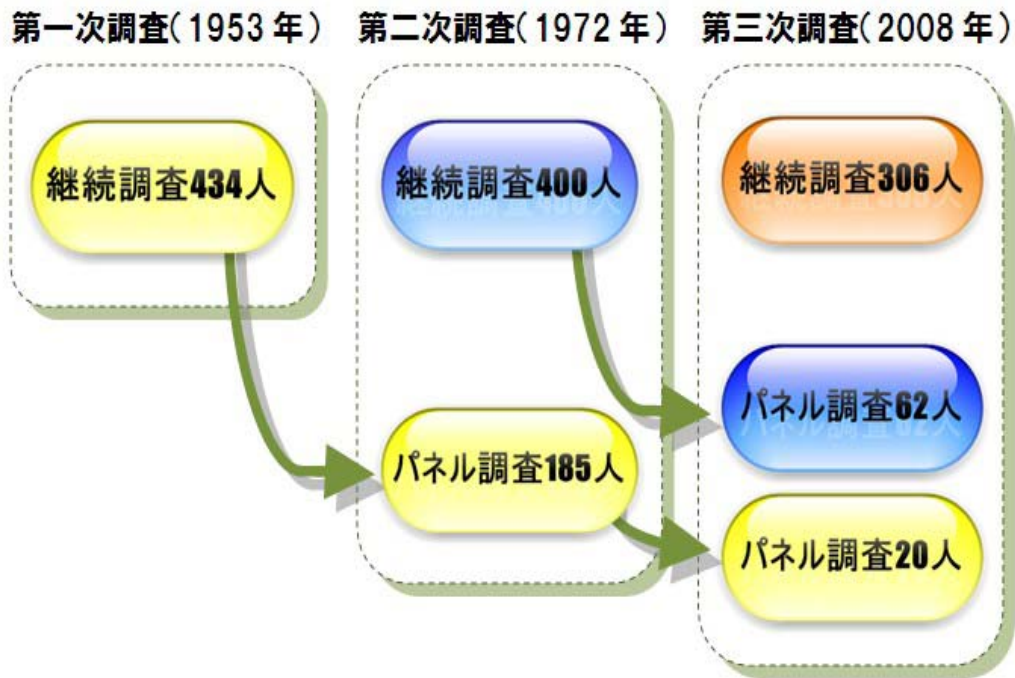
方法 直接お会いして質問・録音， 質問票に書いていただく など

回答者 ア 調査のたびに住民台帳から選んだ，約 400 人～300 人（継続調査）
岡崎市民全体の様子を縮図として知るための代表回答者

イ 前の調査で回答してくださった方（パネル調査）

文字通り同じ人，その個人の言葉使いの変化を追いかける

1回目 → 2回目 185人 → 3回目 20人
2回目 → 3回目 62人



（上図は，国語研ホームページ内の岡崎調査サイトから転載。
選び方などの詳細は「参考資料」 pp.18~19 を御覧ください。）

どんな質問？

A 暮らしの中の敬語の使い方 → 具体的には，朝日祥之からの報告2で

例えば…… ＜傘（かさ）を忘れて行く人に，どう言って教えるか？＞

緑色冊子 p.10 の絵（バスの中）を見せながら，質問して回答を録音。

「あなたがバスに乗っていると、この人がかさを忘れて降りて行きかけました。この人は、あなたが知らない人です。何と言って、この人にかさを忘れたことを注意しますか？」

- 回答例
- チョット アナタ コノカサ ワスレテマスヨ
 - アノー カサ オワスレジャ アリマセンカ
 - オイオイ カサ ワスレテルヨ など

B 敬語についての意見や考え方 → 具体的には、熊谷智子からの報告3で

例えば…… インタビューで意見を尋ねる

「日本語では、場合によって、自分のことを「わたくし」とか「わたし」「ぼく」などと言います。また、相手の人のことは「あなた」「あんた」「君」などと使い分けます。しかし、英語では、どんな場合でも自分は「I」、相手の人のことは「you」と言えばいいそうです。あなたは日本語も場合や相手によって使い分けたいですか。それとも、場合や相手によって使い分けたほうがいいと思いますか？」

- ①使い分けたほうがいい ②使い分けられないほうがいい ③どちらでもいい

→ 3回の調査の間に、「使い分けるほうがいい」が増加 『窓』p.4 図1

「家の中でも、年長の人や目上の人には敬語を使わなければならないでしょうか？それとも、家の中では使わなくてもいいでしょうか？」

- ①使うべきだ ②時や場合や相手による ③使わなくてもよい

→ 3回の調査の間に、「敬語を使うべきだ」が減少 『窓』p.4 図2

4. どんな調査をしたか ②岡崎市のもともとの方言や敬語を知る調査

→ 具体的には、西尾純二からの報告4で

敬語は、標準語（全国共通語）だけのものではない。

それぞれの地域の方言にも、その方言独特の敬語がある。もちろん、岡崎方言にも。

岡崎（西三河）の方言敬語 () の中が全国共通語の言い方

書く オカキル (お書きになる)
オカキタ (お書きになった)
オカキマショウ (お書きになってください)
行く オイキル オイキタ (行かれた, いらっしゃった, おいでになった)
見る オミリル オミリタ (見られた, 御覧になった)
いる・来る・行く オイデル
来る ミエル (全国共通語でも, ミエル(来る)は敬語)
～している ～シテオイデル ～シトイデル
起キトイデル・食ベトイデル・着トイデル

<参考> 尾張(名古屋)の方言敬語

書カッセル 書キヤース (オ書キニナル)
行カッセル 行キヤース オ行キニナル(〃)
いる・来る・行く ミエル (東京は「来る」の意味だけ)
～している 書(キ)ヤーテミエル 行ッテミエル 見テミエル
書(キ)ヤートラッセル 行ットラッセル 見トラッセル
書(キ)ヤーテゴザル 行ッテゴザル 見テゴザル

調査の関心事 こんなことが知りたい

- 方言敬語を使うか, 共通語敬語を使うか, その使い分けは?
 - どんな方言敬語を使うか?
 - どんな人が使うか?
 - どんな人に向かって使うか?
 - どんな時に使うか? どんな場面で使うか? どれくらい使うか?
- 方言敬語と共通語敬語で, どちらが丁寧と感じるか? どちらがざつくばらんか?
 - どちらが身近か? どちらが普段の言葉か?
- いろいろな言い方のある敬語のうちで, どれが丁寧か? どれより丁寧か?

5. まとめに代えて

面接調査や録音収録の大部分は, 皆様の御協力のおかげで終了しました。
今, 調査結果の整理集計・分析を進めています。今日は, 取り急いでの御報告です。
引き続き, 研究を進め, いろいろな形でたくさんの御報告をしてまいります。

本当に, ありがとうございました。

以上

繰り返し調査にみる敬語

於：岡崎市図書館交流プラザ Libra

2009.8.29

朝日祥之（国立国語研究所）

1. いろいろな敬語行動

- ・ 日常生活で「敬語」を使うと意識する場面＝決して少なくない
 - その際、「どのようなことば遣い」をしているのだろうか？
- ・ 「ことば遣い」を気にする傾向＝非常に強い
 - 気にしない人はほとんどいないはず
 - 実際にどのような「ことば遣い」があるのだろうか？

2. 「ことば遣い」を気にするというと

- ・ 《狭い意味》での「敬語」があげられる

2. 1. 「お～になる」「られる」と「お～になられる」

【質問 1】尊敬している先生に向かっていう時のことばについておたずねします。

「この絵は先生がかいたのか」とたずねるとき、ふつう何と言いますか。

(単位:%)

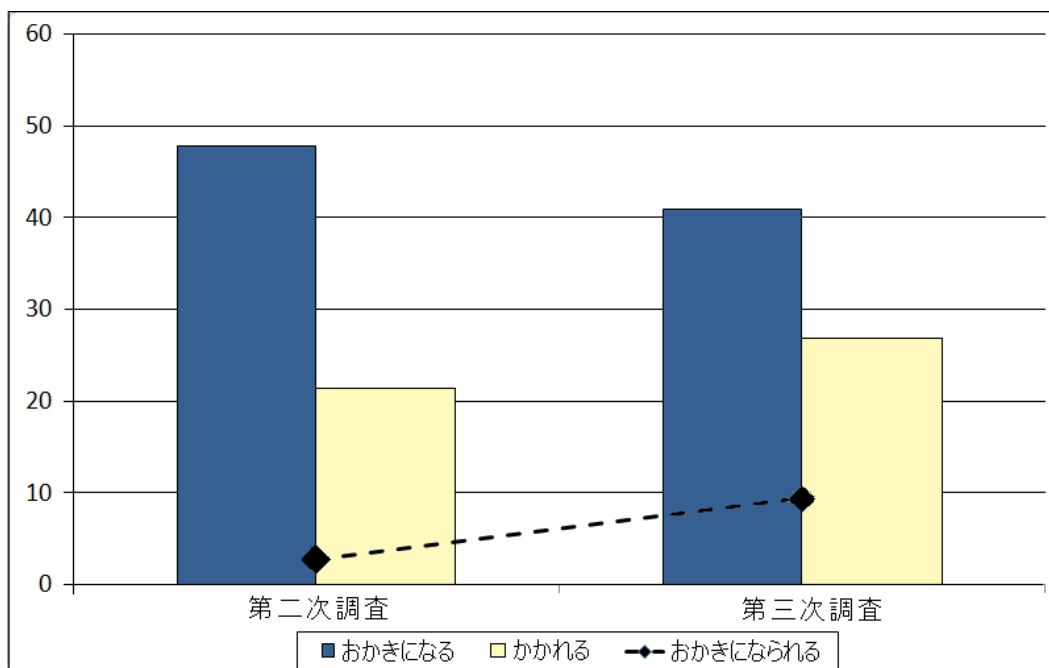


図1「かく」の敬語形の使用率

- ・ 図 1 から、指摘できることは、以下の通り
 - ・ 「おかきになる」の使用率：二次調査 > 三次調査
 - ・ 「かかれる」の使用率：二次調査 < 三次調査
- ・ 二重敬語形「お～になられる」（「お～になる」＋「られる」）の使用率
二次調査（2.8%） < 三次調査（9.5%）
- ・ 「お～になられる」を年齢別に見ると…
（単位：%）

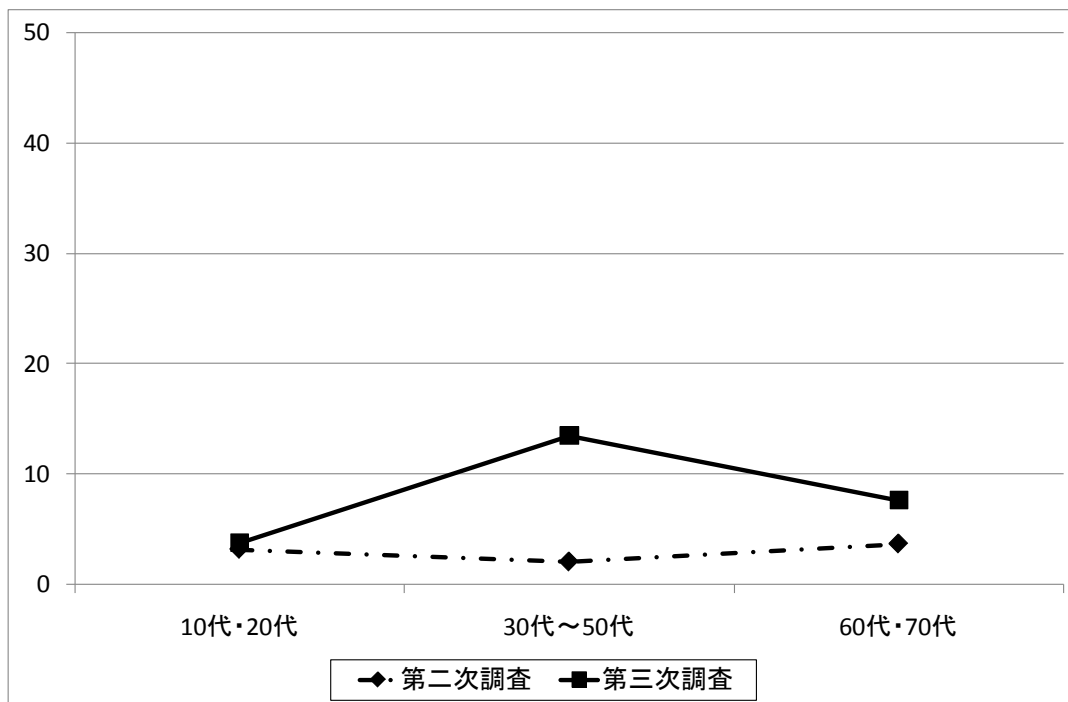


図 2 「おかきになられる」の使用率

- ・ 図 2 から…
 - ・ 二重敬語形の使用率（三次調査）：社会活躍層（30代から50代）でもっとも高い
 - ・ 二次調査では、年齢層に関係なく、使用率が低い
⇒ その時々状況に異なりがある

2. 2. 「いらっしゃいますか」「みえますか」「いる」

- ・ 「ことば遣い」＝「話し相手」だけでなく「話で登場する人物」も対象に。
- ・ これに関する質問も設定することに（三次調査より採用）

【質問 2】 校長先生に会って「鈴木先生は今学校にいるか」を聞くとすると「いるか」はどう言いますか。

【質問 3】 では、友人に「鈴木先生は今学校にいるか」を聞くとすると「いるか」はどう言いますか。

図3から、

- ・登場人物（＝鈴木先生）は同じだが、話し相手が「校長」か「友人」によって、

校長先生：「いらっしゃいますか」

友人：「いる？おる？」

が多く用いられることがわかる。

⇒ このような話し相手による「ことばの使い分け」についても観察できる

(単位：%)

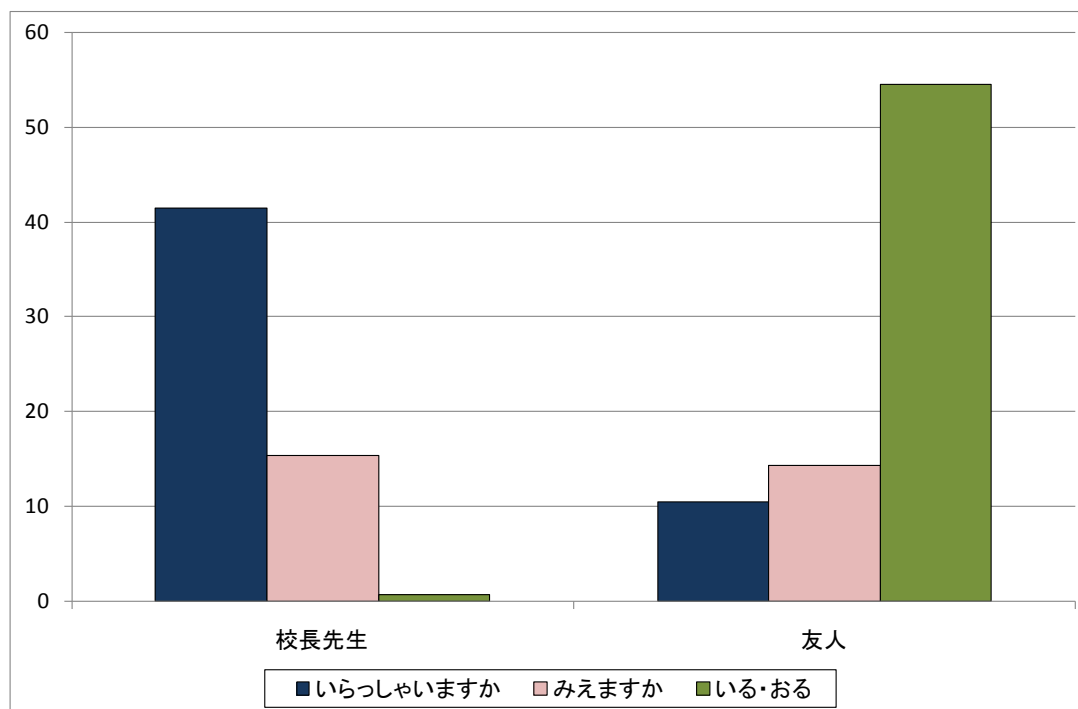


図3 話し相手別に見た「いるか」使用率

- ・愛知県域で用いられる方言敬語「みえる」の使用も確認できる
→話し相手による使用率の差異はほとんど見られない

3. 他にもある「ことば遣い」

- ・《広い意味》での敬語が対象に
- ・話し相手に対する《敬意》や《配慮》などが含まれる

3. 1. 「すみません」と「すいません」

- ・「すみません」「すいません」：相手の注意を喚起したり、話し相手に対する配慮を表したりする

(1) {すみません／すいません}, 味噌ください!

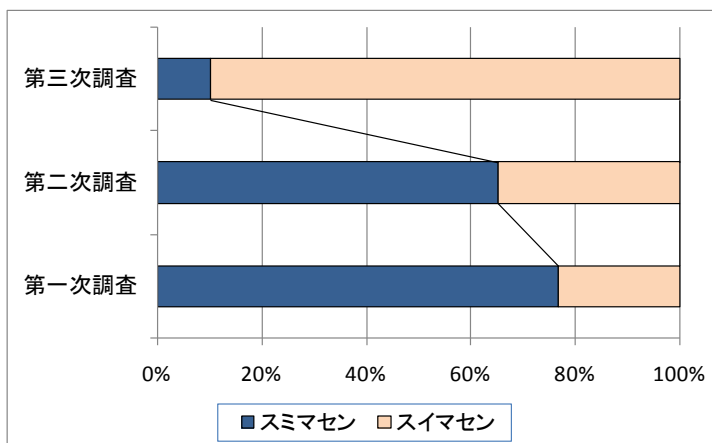
(2) あと五分したら、そちらに着きますので、{すみませんが／すいませんが} もう少しだけ待ってもらえますか

【質問 4】これはあなたの買い付けの店です。この店で買い物をしましたが、ちょっとよそへ廻るので、この荷物をあずかっておいてもらう場合、店のこの人になんと言って頼みますか

【質問 5】あなたの家の近所の人急病になりました。あなたが頼まれて近所のお医者さんの家に行くと、お医者さんが玄関へ出てきました。この近所のお医者さんに、すぐに来てもらうのには何と言って頼みますか

※本発表では、それぞれの質問で設定された場面を「荷物預け」「往診」と称する。

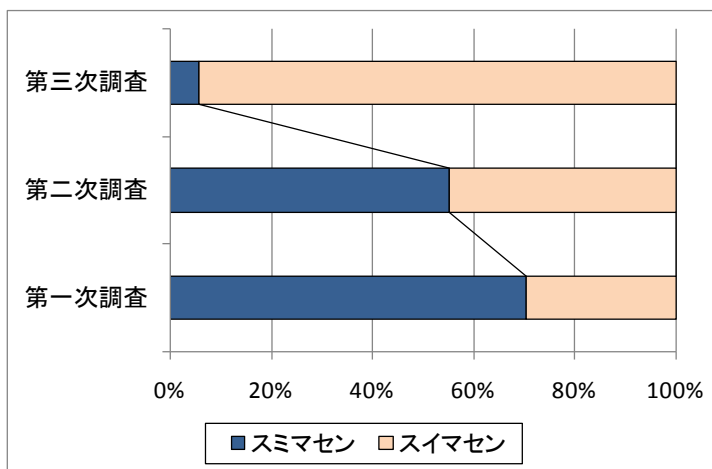
- ・「荷物預け」「往診」それぞれの場面は、共通して「話し相手に依頼する」場面である。
- ・「往診」は「荷物預け」とは異なり、《緊急性》が高い
- ・いずれの場面でも「スママセン」「スイマセン」の使用が確認された。



→その結果が図 4, 図 5

図 4「荷物預け」場面の「スママセン／スイマセン」の使用率

- ・図 4, 図 5 とともに、「スイマセン」の使用率が、高くなっているのがわかる。場面の性質の違いによって、その使用率に差異は生じないと言ってもよさそう。



- ・3 回の調査を実施した 55 年の間に、「スママセン」より「スイマセン」を使うのが、一般的になってきている。

図 5「往診」場面の「スママセン／スイマセン」の使用率

4. おわりに

- ・岡崎市の「ことばの調査」は、日常生活で体験する「ことば遣い」を幅広く扱っている
- ・本発表で取り上げた項目以外にも、数多くの項目について調査している

→これらの分析結果についても、報告していきたい。

敬語についての御意見に関する調査結果から

岡崎市図書館交流プラザ Libra

2009年8月29日

熊谷 智子（国立国語研究所）

1. ある表現（ことば）を敬語だと思うかどうか

これから言うことばの中に、敬語があるでしょうか。

- ① あの人は駅へ行かれた。
- ② 一つお持ち下さい。
- ③ きょうはお野菜が安い。
- ④ ここにあります。
- ⑤ これはいただいたものだ。
- ⑥ 知事のお車はもう駅を出発した。

単位：％

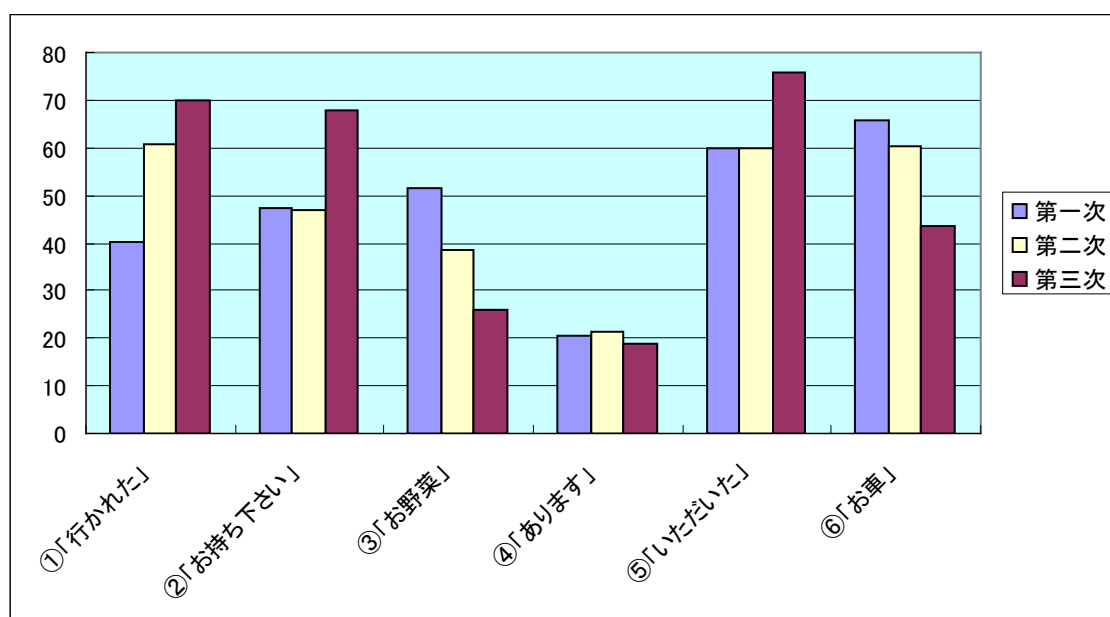


図1 「これが敬語」と回答した率（第一次・第二次・第三次調査の比較）

第一次・第二次調査と比べて「敬語」という回答率の高かったもの：

- ①「行かれた」（40代以上の率が高くなった）
- ②「お持ち下さい」、⑤「いただいた」（どの年代の率も高くなった）

第一次・第二次調査と比べて「敬語」という回答率の低かったもの：

- ③「お野菜」、⑥「お車」（20代～40代の率が低くなった）

三回の調査を通じて変化がなく、「敬語」とする率の低いもの：

- ④あります

単位：％

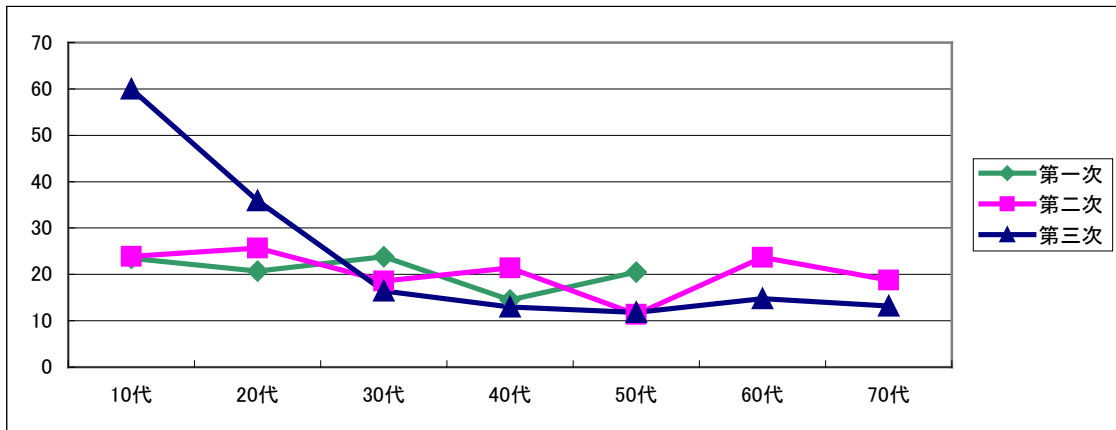


図2 ④「あります」を「敬語である」と回答した率（第一次～第三次：年齢層別）

以前の調査では、どの年齢層でも10%～20%台の範囲だったが、今回の調査では10代、20代の回答者に「敬語」とする割合が多かった（ただし、人数が少ないので傾向は不確定）。

参考①：東京の大学生への調査 88人中55人（62.5%）が「敬語」と回答

参考②：大学生への面接調査から

「うちのお母さん、最初、携帯でメールしてくるとき、私に敬語しか使えなかったんですよ。『ご飯はいるんですか？』とか、『わかりました』とか。」

「です・ます」の形は、社会人にとっては「日常使う普通の話し方」の感覚で、学生にとっては「普段より一段上の話し方」「国語の時間で習った『丁寧語』」ということか。

2. 敬語についての感じ方、考え方

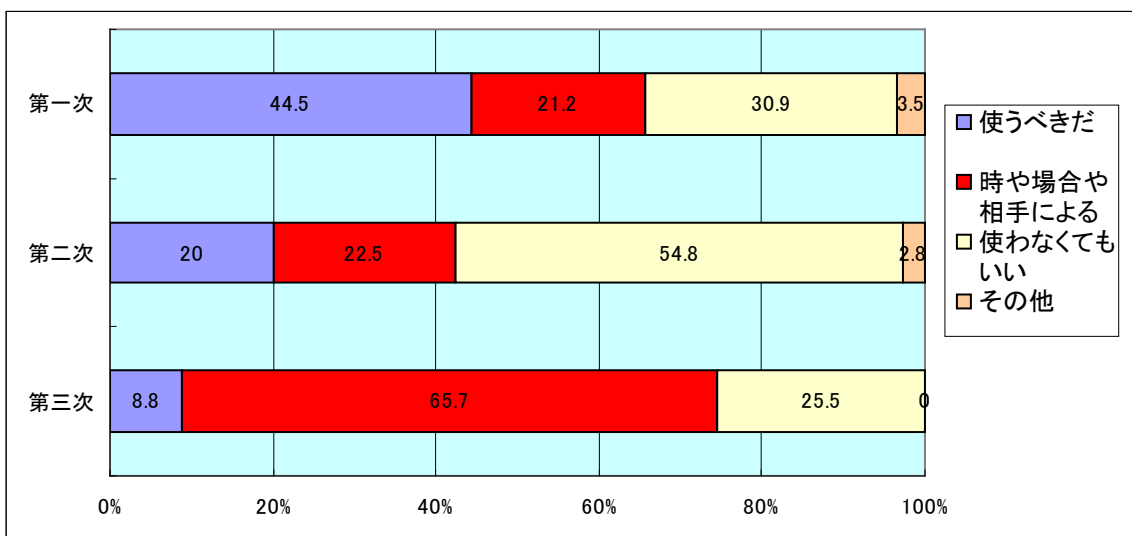


図3 家の中でも、年長の人や目上の人には敬語を使わなければならないでしょうか。

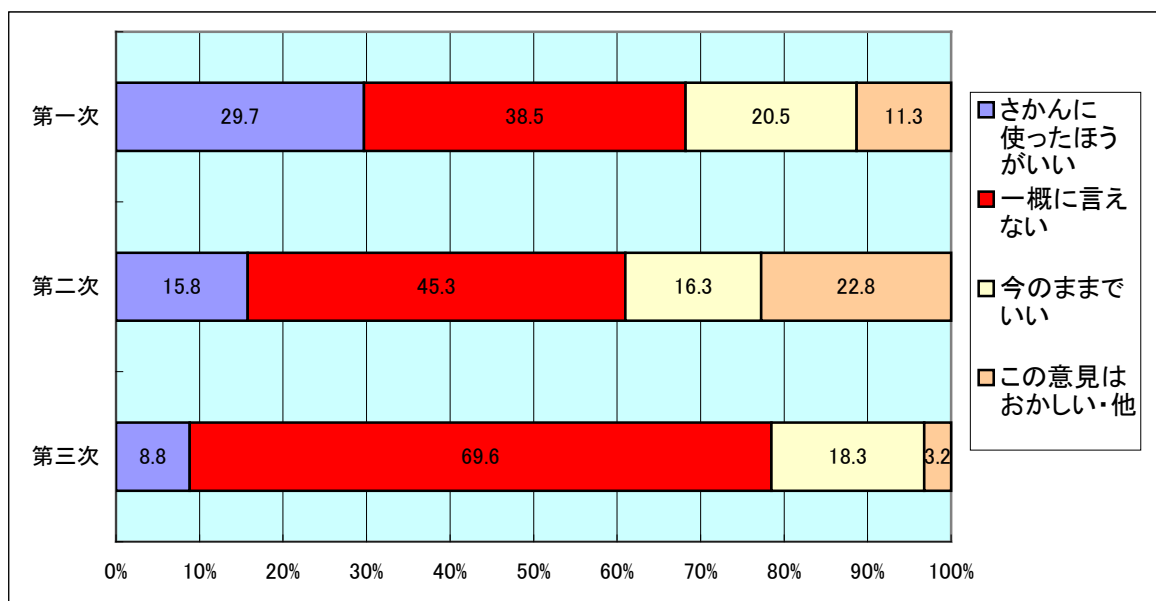


図4 敬語を使って話すと上品に聞こえますし、また相手によっては敬語を使うのがあたりまえです。そこで、だれもが敬語をさかんに使ったほうがいいと思いますが、どうでしょうか。

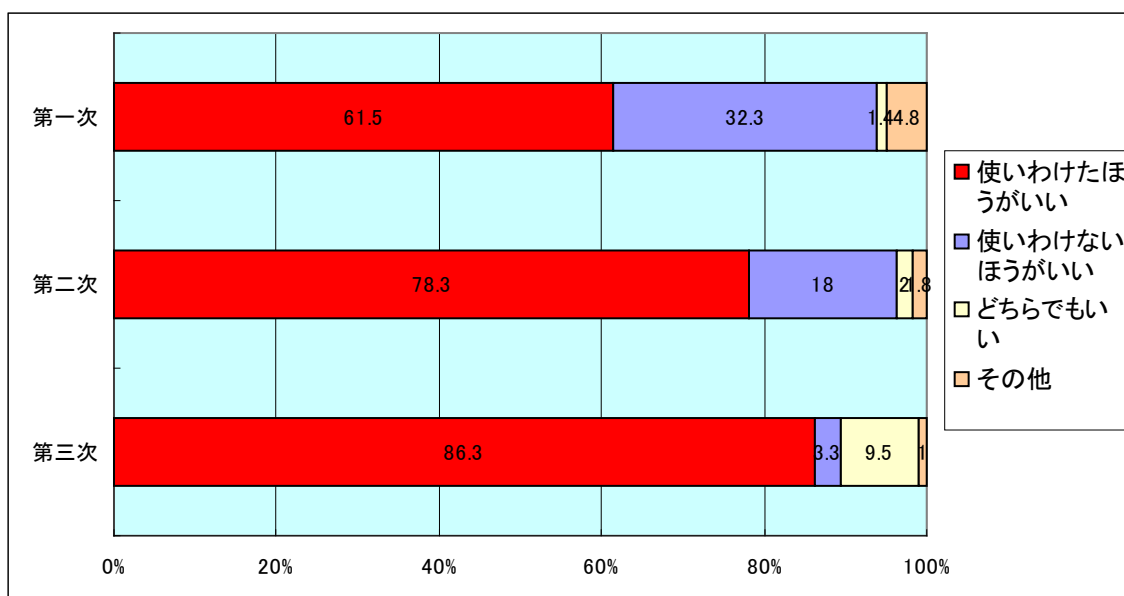


図5 場合や相手によって「わたくし」「わたし」「ぼく」などを使い分けたほうがいいのかと思いますか。

- 敬語を使うことに関する意識として、第一次・第二次調査に比べて第三次調査ではどのような回答が増えているか

家の中でも、年長の人や目上の人に敬語を使うことについて

→ 「時や相手や場合による」(どの年代も大きく増えている)

だれもが敬語をさかんに使ったほうがいいかどうか

→ 「一概に言えない」(40代以上で増加が目立つ)

場合や相手によって「わたくし」「わたし」「ぼく」などを使い分けたほうがいいか

→ 「使い分けたほうがいい」(全体に高いが、10代～50代で増えている)

今回、どのような回答が増えたかということからうかがえる傾向

単に敬語を使ったほうがいい、減らしたほうがいいということではなく、場面や状況、話す相手などによってことばの丁寧さを使い分けることが重要だという考え方が増えているのではないか。

岡崎の方言敬語の記録

—— その方法と結果の一例 ——

岡崎市図書館交流プラザ libra

2009.8.29

西尾 純二 (大阪府立大学)

1. 岡崎方言の敬語と記録の目的

【西三河の多様な敬語形式】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ・ オイデン (いらっしゃいよ) | ・ オミリン (ごらんないよ) |
| ・ オイデタカン(いらっしゃいましたか) | ・ オミリタカン(ごらんになりましたか) |
| ・ オイデル (いらっしゃる) | ・ オミルル (ごらんになる) |
| ・ ミエタ(いらっしゃった) | ・ ミラシタ(ごらんになった) |

といった方言敬語や、共通語の敬語が現在の岡崎市では使用されている。それぞれの敬語の形(敬語形式)は、現時点においてどのように使用されているのか。

岡崎市のみなさんにご協力いただいた敬語調査は、敬語の変化を考えるためのものであった。その中で、「誰が」「誰に」「どういう敬語形式を使うか」を詳しく捉えることで、岡崎市民が、敬語でどのような対人関係を築いているかを描き出す。「記述調査班」は、その任を負った調査チームであった¹。

2. 敬語を記録するときの留意点

【敬語使用は社会的行動である】

- ・ 敬語形式がほかの方言形式と違う点
 - 非敬語形式 : 「～ダモンデ (～だから)」など
 - ◇ 同じ地点で、その地域の生え抜きの話者なら、かなりの人がこの言い方を
する。
 - 敬語形式 : 「オイデルとミエル (～いらっしゃる) の使い分け」など
 - ◇ 同じ地点で、その地域の生え抜きの話者であっても、かなり使用に個人差
がある。たとえば、ミエルは使うがオイデルは使わないという人もいる。
 - ◇ 敬語使用は、「ことばで人をどう待遇するか」という社会的行動。個々人の
社会生活の背景によって、敬語使用という社会的行動のあり方は変わるは
ず。たとえば、次のような予測や仮説が立てられるだろう。
 - 地域住民の内部の人々との接触が多い人。 → 予測 : 方言敬語
 - 他方言話者との接触が多い人。 → 予測 : 共通語敬語

¹ メンバーは阿部貴人(国立国語研究所), 久木田恵(愛知教育大学), 塚田実知代(国立国語研究所), 辻加代子(神戸学院大学), 西尾純二(発表者: 大阪府立大学)。

- 敬語を使うような相手がいない人。 → 予測：敬語不使用
- ・ 多様な社会生活を営み、多様な敬語使用方法を持つ人々が暮らす岡崎で、なにをもって「岡崎方言の敬語使用方法」とするべきなのか？

【敬語を記録するときの3つの留意点】

★ **【誰の】** 敬語を記録しようか？

- 記録方法1：
たとえば「農家のお年寄り」「学校の先生」「町内会の総代さん」など、ある特定の人物の敬語を現在の岡崎市の方言敬語とする。
- 記録方法2：
様々な社会背景をもつ話者たちの敬語使用を、それぞれに記録し、その総体を「岡崎の方言敬語」と位置づける。つまり「岡崎方言の敬語使用法は一つではない」という立場をとる。

本調査では「記録方法2」の立場をとっている。

★ **【どのような】** 敬語を記録しようか？

- できれば、岡崎の伝統的な敬語使用のあり方も記録したい。
- 岡崎市生え抜きの方で、なるべくご高齢の方を調査対象にする。

★ **【どのように】** 敬語を記録しようか？

個々人の社会的背景によって敬語使用が異なるのなら、個々人が普段どのような人とお付き合いをしているかを知ることが必要。そこで次のような調査方法をとった。

- ① 基本的な人物を調査者が提示する。提示した人物は次のとおり。
旅行者 疎近所 住職・神主 上司 地元の名士 近所の小学生 自分の父親
配偶者の父親 祖父 配偶者 息子娘 兄弟姉妹 孫 親友 旧友
- ② さらに、日常の交友関係を尋ね、必要であれば①以外にも人物を設定する。あるいは①の中に付き合いがない人物がいれば削除する。
- ③ 設定された人物を話し相手、話題の人物として、その人物に対してどんな敬語を使うかを、共通語を方言に翻訳していただく方式で尋ねる。
- ④ その回答から得られた敬語形式が、どの人物に使用できて、どの人物に使用できないかを確認する。
- ⑤ 最後に、得られた敬語形式の丁寧度を順位付けしてもらおう。

3. 丁寧度の個人差から見えるもの — 分析の一例 —

たとえば、「行った」に方言翻訳される敬語形式とその丁寧度は、話者ごとに次のような違いがある。

表 1 相手に話しかける場面での表現の丁寧度

今日はもう買い物に行ったか？

丁寧度	話者 A (男 68)	話者 B (女 64)	話者 C (男 79)	話者 D (女 77)
1	イカレマシタカネー	イカレタ↑	*オイキタカ	イッテミエマシタカ
2	*オイキタカネー	イッタ↑	イカレマシタカ	イッテミエマシタ↑
3	イカレタカネー	イッタカン	イカレタカ	イカレマシタカ
4	*イカシタ↑		イキマシタカ	イカレマシタ↑
5	イッタカネー		イカシタカ	イッテミエタ↑
6	イッタカン		イッタカ	イカレタ
7	イッター↑			オイキタカ
8				オイキタ↑
9				イッテキタノ、 イッテキタ↑

*印は、理解語形として内省されたが、使用する相手が内省されなかったことを示す。

1. 話者によって内省される表現形式の「数」にばらつきがある。

→ 岡崎市にある敬語形式のバラエティのうち、どれを使用するかが話者によって大きく異なる。相手によって多くの敬語形式を使い分ける方と、あまり相手によって敬語形式を使い分けない方（話者 B）とがいらっしやる。

→ 敬語使用の意識には、やはりかなりの個人差がある。個人差をそのまま受け止めよう。

2. 話者 A, C, D の表現形式の丁寧度ランキング。

→ 話者 A, C, D ともに岡崎市の生え抜き話者。

【話者 A】

回答状況：共通語敬語を上位に位置づけながら、方言敬語が入り乱れるランキング。

- ・ 職業上、市外からの来訪者と接する機会も多く、普段から「いいことば」を使わなければならないという自覚がある。
- ・ 方言を使う(使える)機会は少ないと内省している。
- ★ 話者 A は言語生活上、方言敬語が「使えない」ものとなったとコメントしている。しかし、方言敬語の丁寧度が低いと考えているわけではない。

【話者 C】

回答状況：使用しないが**オイキタがもっとも丁寧**。イカシタカは上司に使用したという。

- ・ 地元密着型の企業で長年勤務していた（現在は引退）。
- ・ オイキタをもっとも丁寧と位置づけており、上位者にでも十分使えたという感覚を残

している。

話者 A と話者 C の敬語意識

共通語敬語体系		方言敬語体系	
イカレマシタカネ	丁寧度 1	オイキタカ	
イキマシタカネ	丁寧度 2	イカシタカ	
イッタカ	丁寧度 3	イッタカン	

共通語の敬語体系と方言敬語体系を、それぞれ別の体系と捉え、それぞれに丁寧度が高い敬語と低い敬語がある。

【話者 D】

回答状況： イッテミエマシタカがもっとも丁寧。オイキタカは丁寧度が低い。

- ・ 丁寧語マスの有無が丁寧さを決定している。
- ・ カの有無も丁寧さに影響している。

話者 D の敬語意識

丁寧度 1	尊敬語＋丁寧語	カの有無
丁寧度 2	尊敬語	
丁寧度 3	なし	

3. 方言敬語を回答した全ての話者は、「テミエル」以外の方言敬語に丁寧語をつけない。

伝統的な方言敬語には、オイキ[マシ]タ、イカシ[マシ]タという方言敬語＋丁寧語の形はない。テミエルは方言敬語のなかで、丁寧語をつけることができる数少ない形式である。このことは現代日本語の敬語使用に適合し、東海地方でのテミエルの普及を促進しているのでは？

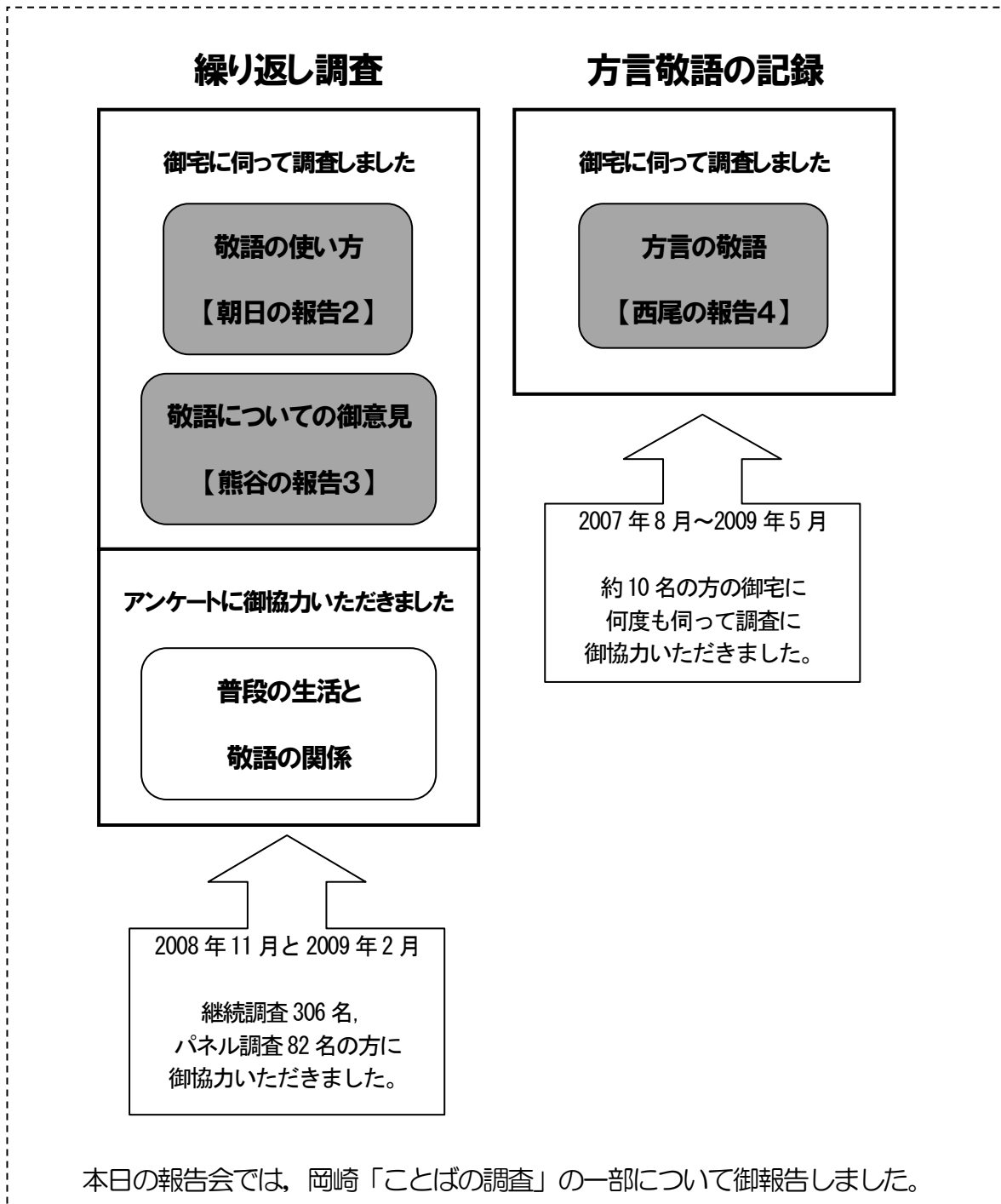
- ★ 過去に「方言敬語を含む発話は丁寧度が低い」という分析がなされている。岡崎では、方言敬語のオイキタ、イカシタを用いるときは、あまり丁寧語（デス・マス）を使用しなかったのではないか。その習慣に対して、丁寧語を使用する共通語の習慣と区別せずに、「丁寧度が低い」と言えるのか？

【注意！】 話者 A, C にとっては、丁寧語は使っていないなくても「オイキタカ」は非常に丁寧な言い方！

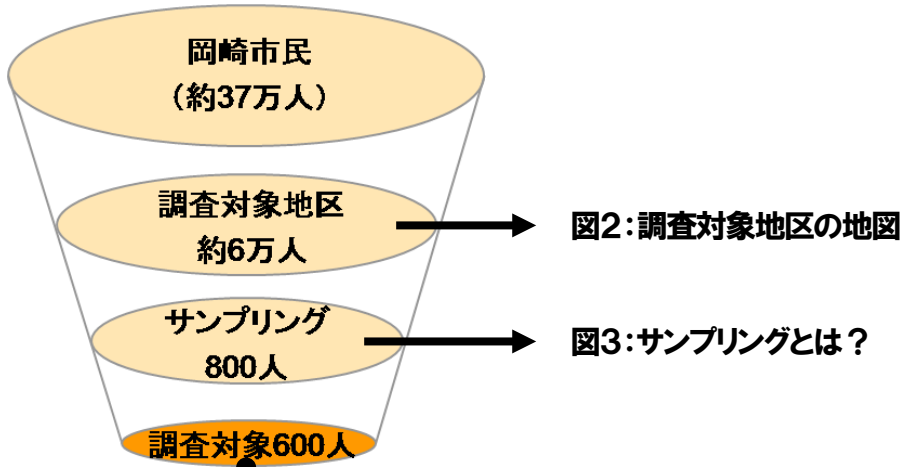
- ★ この丁寧語の不使用の習慣は、共通語化が行き届いた現在では通用しにくく、岡崎の方言敬語の衰退を早めているのではないか？

話者一人ひとりの使用意識に迫れば、敬語の変化、社会的位置づけの見方が変わる。

参考資料



繰り返し調査では、以下のような方々に御協力いただきました。



	継続調査	パネル調査
調査対象者	600名	145名
御協力いただいた方	306名	82名

図1 繰り返し調査の結果

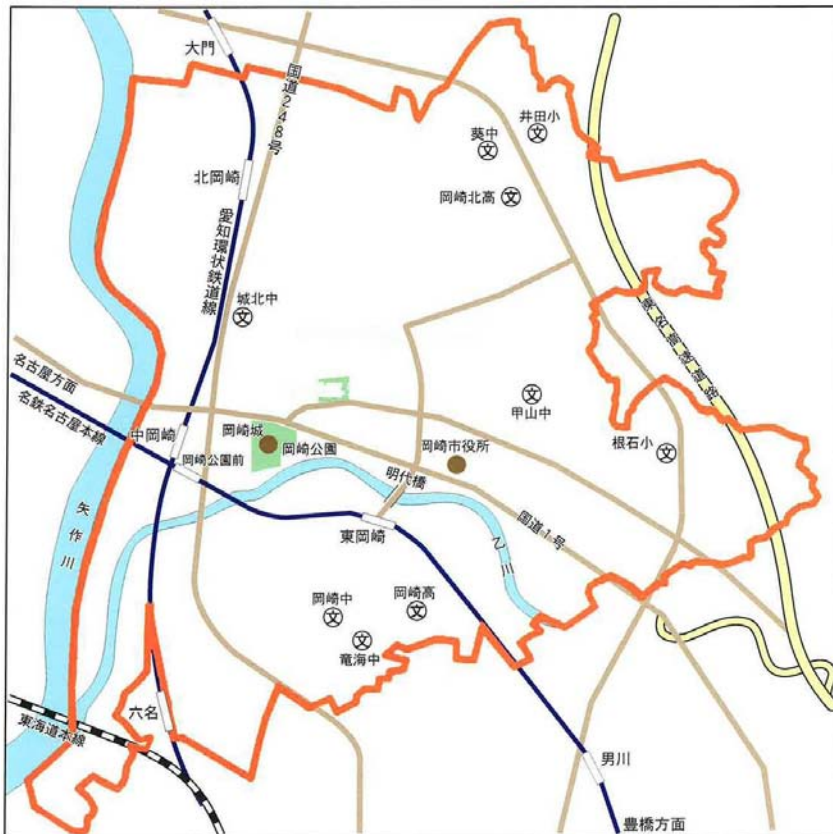
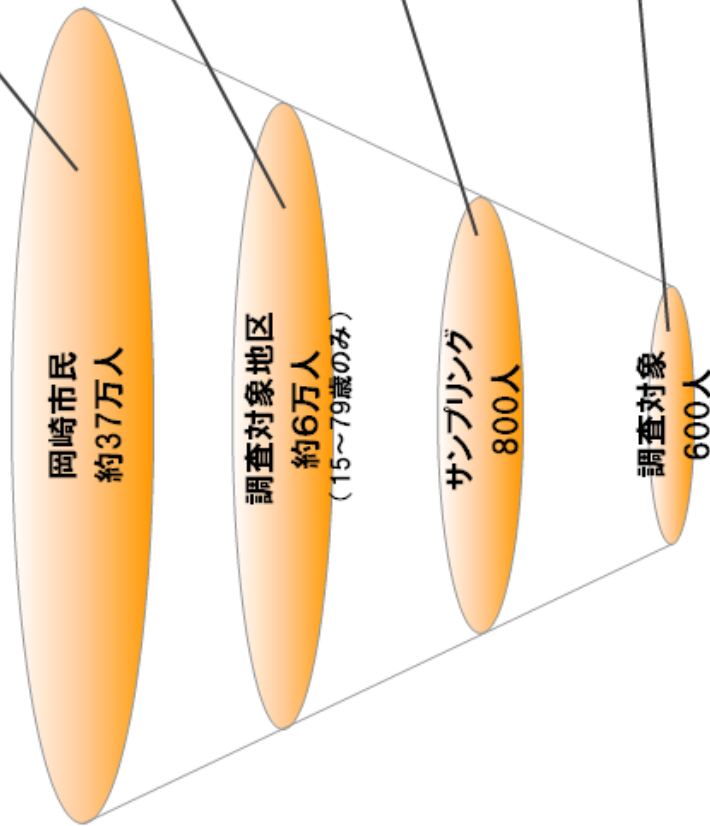


図2 調査対象地区の地図

継続調査の調査対象者

継続調査は、社会調査で用いられるサンプリングという方法で御協力いただく方を選びました。
この方法は、無作為に選ぶ、クジ引きのような方法です。
15歳～79歳の男女という条件以外は、特に設けていません。



岡崎市の人口の推移

第一次調査当時(昭和28年):約10万人
第二次調査当時(昭和47年):約21万人

調査対象地区の人口の推移

※ 調査対象外の年齢(0-14歳, 80歳以上)を含みます
第一次調査当時(昭和28年):約6万9千人
第二次調査当時(昭和47年):約7万7千人
第三次調査(平成20年) :約8万人

サンプリング方法

単純無作為抽出法(等間隔)という方法を使用しました。
岡崎市の御協力により、住民基本台帳を基にしています。

調査対象者の抽出

今回新たにお願した方です。
サンプリングで抽出した800名から、さらに600名を抽出しました。

図3 サンプリングとは？

表1 継続調査に御協力いただいた方(性別×年齢)

	男性		女性		計	
	人	%	人	%	人	%
10代	8	5.0%	7	4.8%	15	4.9%
20代	23	14.4%	15	10.3%	38	12.4%
30代	30	18.8%	25	17.1%	55	18.0%
40代	27	16.9%	28	19.2%	55	18.0%
50代	22	13.8%	29	19.9%	51	16.7%
60代	31	19.4%	23	15.8%	54	17.6%
70代	19	11.9%	19	13.0%	38	12.4%
計	160	52.3%	146	47.7%	306	100.0%

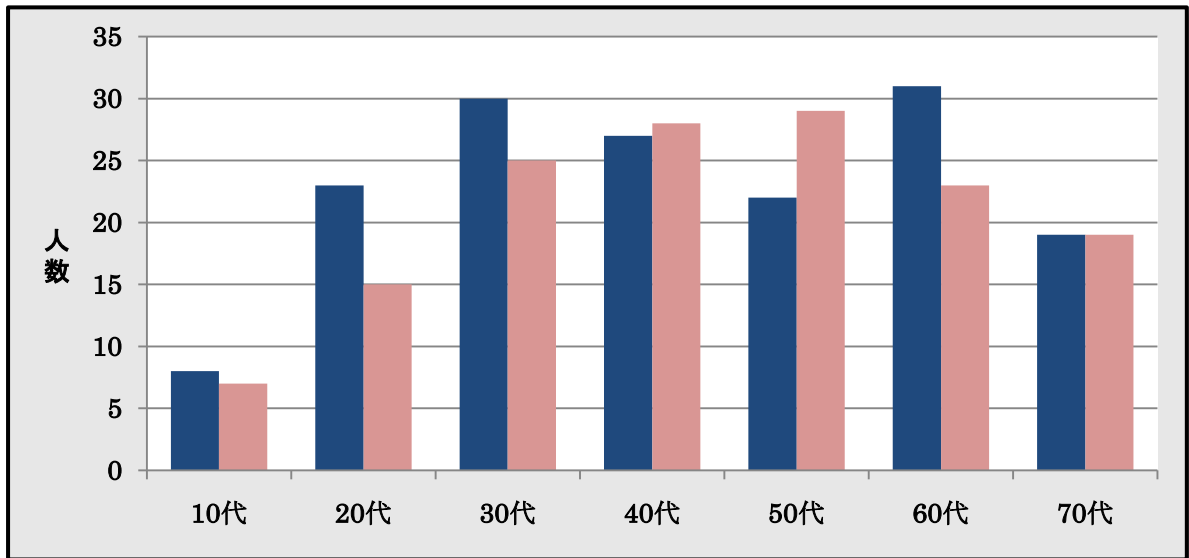
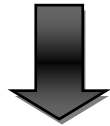




表2 パネル調査に御協力いただいた方(性別×年齢)

	第一次調査から		第二次調査から		全体
	男	女	男	女	
50代	0	0	4	4	8
60代	0	0	12	16	28
70代	5	2	9	8	24
80代	6	7	1	7	21
90代	0	0	0	1	1
全体	11	9	26	36	82

繰り返し調査では、以下のような質問をしました。

鈴木先生は「いる」?	校長先生は「いる」?
<p>あなたが40代の中学校の先生、鈴木先生に会って「校長先生は今学校にいるか」ということを聞くとします。そんな時には「いるか」ということをどう言いますか。</p>	<p>逆に校長先生に会って「鈴木先生は今学校にいるか」を聞くとすると「いるか」はどう言いますか。</p>
 <p>The illustration shows Mr. Suzuki on the left. A speech bubble on the right contains a drawing of the principal and the text '校長先生 いるか?' (Principal, are you here?).</p>	 <p>The illustration shows the principal on the left. A speech bubble on the right contains a drawing of Mr. Suzuki and the text '鈴木先生 いるか?' (Mr. Suzuki, are you here?).</p>

荷物を預ける	往診を頼む
<p>これはあなたの買いつけの店です。この店で買物をしましたが、ちょっとよそへ廻るので、この荷物をあずかっておいてもらう場合、店のこの人に、何と言って頼みますか。</p>	<p>あなたの家の近所の方が急病になりました。あなたが頼まれて、近所のお医者さんの家に行くと、お医者さんが玄関へ出て来ました。この近所のお医者さんに、すぐ来てもらうには何と言って頼みますか。</p>
 <p>The illustration shows a shopkeeper in an apron standing behind a counter with a shopping bag and a cash register.</p>	 <p>The illustration shows a doctor in a white coat standing in a clinic. A sign above the door says '診察室' (Examination Room). A sign on the counter says '受付' (Reception).</p>

これからわたしが言うことばの中に、敬語があるでしょうか。あつたらどれが敬語かおっしゃってください。

- 1 あの人は駅へ行かれた
- 2 一つお持ち下さい
- 3 きょうはお野菜が安い
- 4 ここにあります
- 5 これはいただいたものだ
- 6 知事のお車はもう駅を出発した

家の中でも、年長の人や目上の人には敬語を使わなければならないでしょうか。それとも家の中では使わなくてもいいでしょうか。

- 1 使うべきだ
- 2 時や場合や相手による
- 3 使わなくてもいい

あなたは新聞をどのくらい読みますか。

- 1 毎日読む
- 2 ときどき読む
- 3 全然読まない

あなたは、自分が正しいと思えば世間のしきたりに反しても、それをおし通すべきだと思いますか。それとも世間のしきたりに従った方がまちがいないと思いますか。

- 1 おし通すべきだ
- 2 従った方がよい

「昔やかましく言われた、親孝行とか、目上の者を尊敬する習慣が、戦後はすたれてきましたが、こういう日本古来の良い習慣を大いにもり立ててゆかねばならない。」こういう意見がありますが、あなたはこれに賛成ですか。それとも反対ですか。

- 1 賛成
- 2 反対



岡崎調査のホームページも御覧ください
<http://www.kokken.go.jp/okazaki/>

敬語は生きている
—岡崎「ことばの調査」報告会—

平成 21 年度科学研究費補助金（基盤研究（A））
課題番号 19202014 代表者 杉戸清樹
「敬語と敬語意識—愛知県岡崎市における第三次調査—」

平成 21 年 8 月 26 日発行 200 部 非売品
編集・発行 独立行政法人国立国語研究所 岡崎調査グループ

The National Institute for Japanese Language, 2009